



平成27年3月期第2四半期 決算説明資料

名鉄運輸株式会社

2014年11月6日

■ 連結損益計算書

≪ 連結子会社数：20社（前期末比 △1社）

持分法適用会社数：1社（前期末比 -社） ≫

（ ）は増減率

（単位：百万円、％）

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)	5/9時点 予想	増減率
売上高	44,849	45,515	△665 (△1.5)	貨物△522 航空△129 流通△48 その他+9	45,000	△0.3
売上原価	42,050	42,424	△373	運送委託料減少		
売上総利益	2,798	3,090	△292	貨物△276 流通△58 航空+29 その他+6		
販売費及び一般 管理費	1,788	1,840	△51	人件費減少		
営業利益	1,010	1,250	△240 (△19.2)		800	26.3
経常利益	1,050	1,231	△180 (△14.7)	営業外収益+24 営業外費用△34	800	31.3
四半期純利益	644	666	△22 (△3.4)		400	61.1

売上高は、連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆け込み反動減により減収。

営業利益は、運送委託料等が減少したが、減収分を吸収できず減益。

経常利益は、支払利息の減少等により営業外損益が改善したが、営業利益の減益分を吸収できず減益。

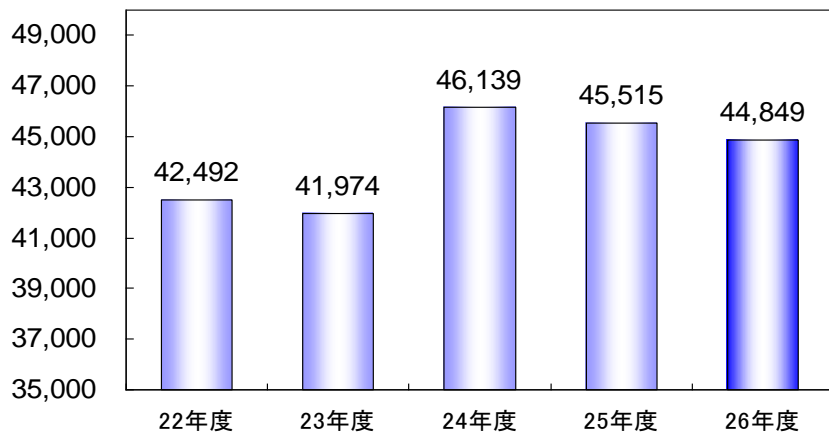
四半期純利益は、特別損失及び税金費用が減少したが、経常利益の減益分を吸収できず減益。

■ 連結業績の推移

第2四半期

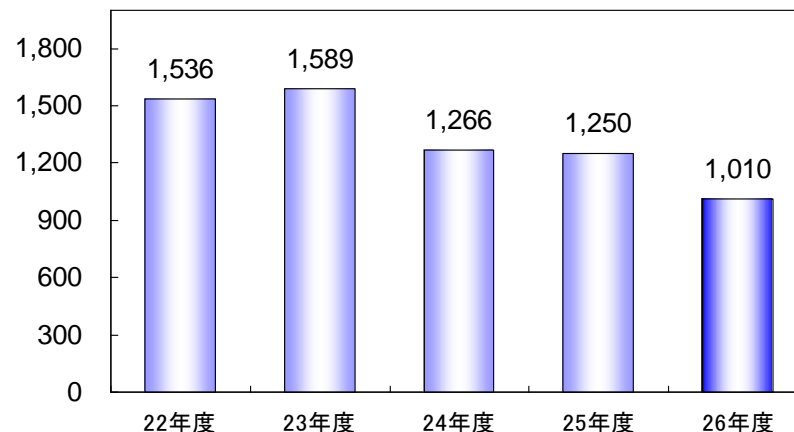
(単位：百万円)

売上高



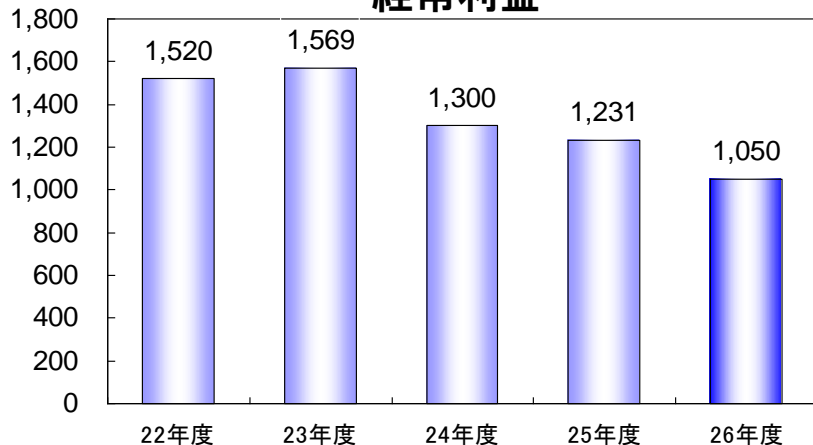
2期連続減収

営業利益



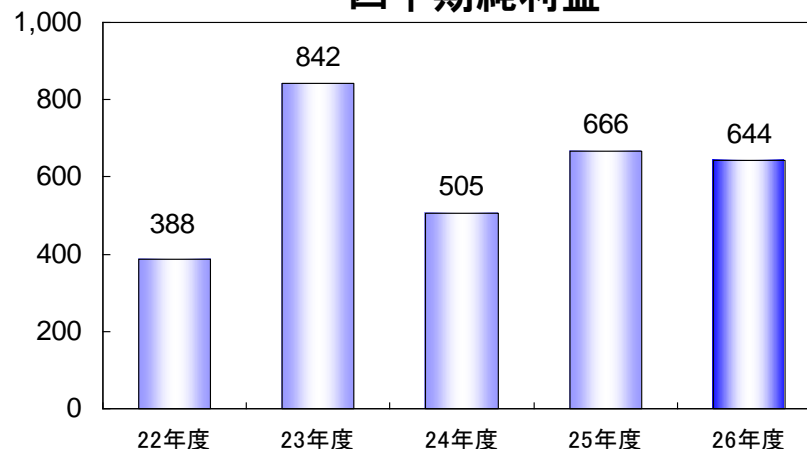
3期連続減益

経常利益



3期連続減益

四半期純利益



2期ぶり減益

■セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

売上高	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
貨物自動車運送事業	39,879	40,401	△522	△1.3	連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆込み反動減により減収
航空利用運送事業	3,680	3,810	△129	△3.4	消費増税による駆込み反動減等により減収
流通事業	2,096	2,145	△48	△2.3	消費増税による駆込み反動減等により減収
その他	83	74	9	12.6	不動産賃貸の新規契約により増収
調整額	△890	△915	25	—	
合計	44,849	45,515	△665	△1.5	

売上総利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
貨物自動車運送事業	2,389	2,665	△276	△10.4	運送委託料が減少したが、減収分を吸収できず減益
航空利用運送事業	226	196	29	15.0	運送委託料等の経費削減により増益
流通事業	165	224	△58	△26.2	運送委託料等の増加により減益
その他	62	56	6	10.9	
調整額	△45	△53	7	—	
合計	2,798	3,090	△292	△9.5	

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

		当第2四半期	前期末	増減額	コメント
資 産	流 動 資 産	15,061	14,963	97	受取手形等の増加
	固 定 資 産	65,057	65,016	40	
	有 形 固 定 資 産	57,982	58,151	△169	
	無 形 固 定 資 産	836	858	△21	
	投資その他の資産	6,238	6,006	232	退職給付会計基準変更により繰延税金資産が増加
資 産 合 計		80,118	79,979	138	
負 債	流 動 負 債	34,787	34,383	404	未払消費税等の増加
	固 定 負 債	31,753	32,644	△891	長期借入金の短期への振替による減少
	負 債 合 計	66,541	67,028	△487	
純 資 産 合 計		13,577	12,951	625	四半期純利益+644 退職給付に係る調整累計額+322 剰余金の配当△121 退職給付会計基準変更△292 ほか
負 債 純 資 産 合 計		80,118	79,979	138	
連結有利子負債合計		37,737	39,434	△1,697	

■平成27年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	26年度予想	25年度	増減額	コメント
売上高	91,000	92,852	△1,852	連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆け込み反動減により減収
営業利益	1,800	2,498	△698	燃料費、減価償却費等の増加により減益
経常利益	1,700	2,486	△786	営業外損益の悪化により減益
当期純利益	900	1,311	△411	

通期の業績については、連結業績・個別業績ともに前回公表値（平成26年5月9日）からの変更はしない。



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。